



# 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社あかつき本社  
 コード番号 8737 URL <http://www.akatsuki-fg.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営企画部長  
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 島根 秀明  
 (氏名) 川中 雅浩  
 配当支払開始予定日

TEL 03-6821-0606

未定

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	3,248	△22.6	2,554	△30.1	△445	—	432	△15.9	226	—
28年3月期第3四半期	4,195	△11.8	3,655	△12.9	347	△57.6	514	△46.2	△1,202	—

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 995百万円 (—%) 28年3月期第3四半期 △1,023百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円銭		円銭	
29年3月期第3四半期	15.14		14.43	
28年3月期第3四半期	△82.04		—	

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円銭	百万円	円銭	%	円銭	円銭	
29年3月期第3四半期	29,271	—	8,913	—	26.4	508.64	—	
28年3月期	21,933	—	9,435	—	34.8	515.07	—	

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 7,737百万円 28年3月期 7,637百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭		円銭		円銭
28年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
29年3月期	—	4.00	—	—	—

## 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

当社グループは、主たる事業として金融商品取引業を営んでおり、事業の特性上、株式市況・為替相場・商品市況の動向により大きく影響を受ける傾向があります。このため、業績予想を公表することが株主・投資家の皆様の合理的な投資判断の形成に有用とはいえないため、業績予想の開示を控えさせていただきます。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
 匿名組合メトロ、特定目的会社なぎさ、 キャピタル・エンジン株式会社、ウェル  
 新規 5社 (社名) 合同会社よすみ、合同会社はまの、合 、 除外 3社 (社名) ス・マネジメント株式会社、匿名組合メ  
 同会社おうぎ トロ

(注)詳細は、添付資料3頁「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	16,424,075 株	28年3月期	15,969,530 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	1,211,573 株	28年3月期	1,141,455 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	14,979,879 株	28年3月期3Q	14,660,501 株

期中自己株式数及び期中平均株式数(四半期累計)の算定上控除する自己株式数には、ESOP信託口及びBBT信託口が所有している当社株式を含めております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成28年4月1日から平成28年12月31日まで）において、当社グループは以下のような取り組みを行ってまいりました。

当社は、グループ内の持株会社及び投資会社の機能を当社に集中させ、事業投資に関する意思決定の迅速化及び機能強化を図るため、連結子会社であったキャピタル・エンジン㈱及びNSホールディングス㈱を吸収合併いたしました。

また、連結子会社であったウェルス・マネジメント㈱（以下「WM社」といいます。）については、当社保有するWM社普通株式の大部分をWM社の戦略的パートナーに譲渡し、連結子会社から外れました。

証券関連事業では、あかつき証券㈱において、預り資産の増加による安定収益の拡大を目指した営業活動に注力すると共に、米国株式を中心とする外国株式のレポートやトレーディング情報を強化いたしました。また、平成28年9月に子会社化した中泉証券㈱を吸収合併し、顧客の基盤の拡充を図りました。

不動産関連事業では、EWアセットマネジメント㈱が運営するファンドにおいて、7月に川越市、9月に神戸市灘区に取得した不動産用地で老人ホーム建設に着手いたしました。一方、前述のとおりウェルス・マネジメントグループが当社グループから外れることとなり、ホテル運営事業からは撤退いたしました。

以上の結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の営業収益は3,248百万円（前年同四半期比22.6%減）、営業損失は445百万円（前年同四半期は347百万円の営業利益）、経常利益は432百万円（前年同四半期比15.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は226百万円（前年同四半期は1,202百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ7,337百万円増加し29,271百万円となりました。これは主に、現金・預金が4,232百万円、預託金が2,371百万円、及び有形固定資産が3,893百万円増加し増加した一方、営業投資有価証券が1,346百万円、信用取引資産が1,296百万円、投資有価証券が548百万円減少したことによるものであります。

#### (負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ7,859百万円増加し20,357百万円となりました。これは主に、信用取引負債が1,051百万円、預り金が5,193百万円、ノンリコース長期借入金が1,882百万円増加したことによるものであります。

#### (純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ522百万円減少し、8,913百万円となりました。これは主に、非支配株主持分が619百万円減少したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、投資金融サービス業を営んでおり、事業の特性上、株式市況・為替相場・商品市況の動向により大きく影響を受ける傾向があります。このため、業績予想を公表することが株主・投資家の皆様の合理的な投資判断の形成に有用とはいえないため、業績予想の開示を控えさせていただきます。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、特定目的会社なぎさ、合同会社よすみ及び合同会社みよしを、重要性の増加に伴い、連結の範囲に含めております。

第2四半期連結会計期間において、匿名組合メトロ、合同会社はまの及び合同会社おうぎを新設したことに伴い、連結の範囲に含めております。また、株式を追加取得したことに伴い、中泉証券㈱を連結の範囲に含めておりましたが、当第3四半期連結会計期間において、同社は当社連結子会社であるあかつき証券㈱と吸収合併したことに伴い、解散いたしました。

当第3四半期連結会計期間において、当社連結子会社であるキャピタル・エンジン㈱及びNSホールディングス㈱は、当社と吸収合併したことに伴い、解散いたしました。また、当社の保有するウェルス・マネジメント㈱の普通株式の一部を譲渡したことに伴い、同社及び同社子会社であるリセス・マネジメント㈱、㈱ホテルWマネジメント大阪ミナミ及び匿名組合メトロを、連結の範囲から除外しております。

なお、特定目的会社なぎさ、合同会社よすみ、合同会社みよし、合同会社はまの及び合同会社おうぎに係る連結範囲の変更は、当第3四半期連結会計期間の属する連結会計年度の連結財務諸表に重要な影響を与えます。当該影響の概要は、連結貸借対照表における総資産及び総負債額の増加、連結損益計算書における営業収益等の増加、連結キャッシュ・フロー計算書における営業キャッシュ・フロー等の増減であります。

また、ウェルス・マネジメント㈱、リセス・マネジメント㈱、㈱ホテルWマネジメント大阪ミナミ及び匿名組合メトロに係る連結範囲の変更は、当第3四半期連結会計期間の属する連結会計年度の連結財務諸表に重要な影響を与えます。当該影響の概要は、連結貸借対照表における総資産及び総負債額の減少、連結損益計算書における営業収益等の減少、連結キャッシュ・フロー計算書における営業キャッシュ・フロー等の増減であります。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### （会計方針の変更）

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

### （4）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金・預金	5,956,607	10,188,670
預託金	3,625,000	5,996,000
トレーディング商品	964,570	970,000
営業投資有価証券	1,346,491	—
信用取引資産	5,649,089	4,353,000
信用取引貸付金	5,550,888	4,151,429
信用取引借証券担保金	98,200	201,571
販売用不動産	178,536	395,211
差入保証金	195,265	239,496
その他	762,978	861,562
流動資産計	18,678,540	23,003,942
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	195,523	1,961,590
土地	161,219	1,887,041
その他	69,606	471,133
有形固定資産合計	426,349	4,319,765
<b>無形固定資産</b>		
のれん	401,499	36,802
その他	139,917	170,502
無形固定資産合計	541,416	207,304
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	1,335,479	786,630
長期貸付金	572,332	590,161
その他	621,497	603,384
貸倒引当金	△243,649	△240,146
投資その他の資産合計	2,285,661	1,740,031
固定資産計	3,253,427	6,267,100
繰延資産	1,267	—
資産合計	21,933,234	29,271,043

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
トレーディング商品	11,584	—
約定見返勘定	837,288	484,959
信用取引負債	1,839,851	2,891,303
信用取引借入金	1,667,151	2,520,795
信用取引貸証券受入金	172,699	370,508
預り金	3,522,151	8,715,288
受入保証金	549,750	597,468
短期社債	4,000,000	4,000,000
短期借入金	377,000	184,480
ノンリコース1年内返済予定長期借入金	—	206,320
1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債	200,000	—
未払法人税等	71,542	1,367
その他	431,849	494,952
流動負債計	11,841,018	17,576,139
<b>固定負債</b>		
ノンリコース社債	—	100,000
ノンリコース長期借入金	—	1,882,560
退職給付に係る負債	226,540	198,327
役員株式給付引当金	129,620	176,343
その他	263,124	384,810
固定負債計	619,285	2,742,041
<b>特別法上の準備金</b>		
金融商品取引責任準備金	37,288	39,288
特別法上の準備金計	37,288	39,288
負債合計	12,497,591	20,357,468
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	3,512,077	3,574,577
資本剰余金	1,932,270	1,857,702
利益剰余金	2,853,004	2,720,879
自己株式	△683,799	△687,437
株主資本合計	7,613,553	7,465,722
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	19,049	266,162
為替換算調整勘定	4,882	5,771
その他の包括利益累計額合計	23,931	271,934
新株予約権	5,255	2,668
非支配株主持分	1,792,902	1,173,249
純資産合計	9,435,642	8,913,574
負債・純資産合計	21,933,234	29,271,043

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
営業収益		
受入手数料	2,039,436	1,143,309
トレーディング損益	778,116	774,852
金融収益	120,442	57,892
不動産事業売上高	1,113,177	1,254,820
その他	144,797	17,687
営業収益計	4,195,970	3,248,563
金融費用	27,736	14,861
売上原価		
不動産事業売上原価	432,649	677,577
その他	80,518	1,130
売上原価合計	513,167	678,708
純営業収益	3,655,066	2,554,993
販売費及び一般管理費		
取引関係費	19,554	18,451
人件費	1,747,936	1,625,092
不動産関係費	219,375	208,204
事務費	319,975	291,792
減価償却費	71,445	73,148
租税公課	60,367	82,365
その他	869,261	701,813
販売費及び一般管理費合計	3,307,916	3,000,868
営業利益又は営業損失(△)	347,150	△445,874
営業外収益		
持分法による投資利益	195,453	932,133
投資事業組合運用益	—	32,476
その他	78,553	46,571
営業外収益合計	274,006	1,011,181
営業外費用		
支払利息	55,739	68,082
社債発行費	9,600	5,580
支払手数料	15,375	36,000
その他	26,247	23,258
営業外費用合計	106,962	132,920
経常利益	514,194	432,385
特別利益		
固定資産売却益	186,172	—
関係会社株式売却益	—	943,696
負ののれん発生益	—	8,531
その他	20,927	6,839
特別利益合計	207,099	959,067
特別損失		
関係会社株式売却損	1,620,274	—
訴訟損失引当金繰入額	19,519	—
訴訟和解金	6,013	—
関係会社清算損	—	118,674
新株予約権償還損	—	405,900
その他	3,443	50,498
特別損失合計	1,649,250	575,073

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△927,956	816,380
法人税、住民税及び事業税	96,610	50,573
法人税等調整額	△8	18,254
法人税等合計	96,602	68,828
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,024,559	747,552
非支配株主に帰属する四半期純利益	178,174	520,706
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,202,733	226,845

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,024,559	747,552
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16,751	247,113
持分法適用会社に対する持分相当額	17,728	889
その他の包括利益合計	977	248,003
四半期包括利益	△1,023,581	995,555
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,201,755	474,848
非支配株主に係る四半期包括利益	178,174	520,706

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	証券関連事業	不動産関連事業				
営業収益						
外部顧客に対する営業収益	2,950,117	1,113,177	132,676	4,195,970	—	4,195,970
セグメント間の内部営業収益又は振替高	39,152	1,357	12,938	53,448	△53,448	—
計	2,989,269	1,114,535	145,614	4,249,419	△53,448	4,195,970
セグメント利益又は損失(△)	445,656	293,507	△5,822	733,341	△386,191	347,150

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、個人及び企業を対象とした金融情報サービス事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△386,191千円には、セグメント間取引消去△837,106千円、全社収益818,787千円、全社費用△314,825千円及びのれん償却額△53,047千円が含まれております。なお、全社収益は主にグループ会社からの受取配当金であり、全社費用は主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	証券関連事業	不動産関連事業				
営業収益						
外部顧客に対する営業収益	1,993,742	1,254,820	—	3,248,563	—	3,248,563
セグメント間の内部営業収益又は振替高	89,999	—	—	89,999	△89,999	—
計	2,083,742	1,254,820	—	3,338,563	△89,999	3,248,563
セグメント利益又は損失(△)	△108,573	205,919	—	97,345	△543,220	△445,874

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、従来、金融情報サービス事業を含んでおりましたが、前連結会計年度において当該事業を売却したため、当第3四半期連結累計期間において該当する事業はありません。

2. セグメント利益又は損失の調整額△543,220千円には、セグメント間取引消去△607,384千円、全社収益497,559千円、全社費用△395,576千円及びのれん償却額△37,818千円が含まれております。なお、全社収益は主にグループ会社からの受取配当金であり、全社費用は主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

第1四半期連結会計期間において特定目的会社なぎさ、合同会社よすみ及び合同会社みよしを、第2四半期会計期間において匿名組合メトロ、合同会社はまの及び合同会社おうぎを、連結の範囲に含めております。

また、第3四半期連結会計期間において、ウェルス・マネジメント(株)及び同社子会社であるリシェス・マネジメント(株)、(株)ホテルWマネジメント大阪ミナミ及び匿名組合メトロを連結の範囲から除外しております。

これらより、前連結会計年度末に比べ、当第3四半期連結会計期間における「不動産関連事業」セグメントの資産の金額は、2,544,517千円増加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれんの発生益)

第2四半期連結会計期間に、証券関連事業において、株式の取得により中泉証券株式会社を子会社化したことに伴い、8,531千円の負ののれん発生益を計上しておりますが、特別利益のため、報告セグメントには配分しておりません。